

発 言 通 告 書

発言者氏名	海老あやの
発言の会議	令和8年 8月27日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長、教育長

【件名及び発言の要旨】

1 防災意識の向上について

- (1) 災害対策において、市民の自助力が向上することの効果について
- (2) 幅広い世代が楽しみながら防災を学び、体験できる防災イベントを開催することについて
- (3) 防災イベントを民官連携で開催することについて

2 防災備蓄品について

- (1) 備蓄米の更新を、より一層計画的かつ平準化して行うことについて
- (2) 消費期限前の備蓄米を教育委員会へ提供し、市立学校で活用することについて
- (3) 教育委員会として、「備蓄米を食べる取組」を防災教育の一環として進めることについて
- (4) 本市の既存イベントで備蓄米を活用することについて

- (5) 震災時避難所運営マニュアルに、断水や下水道・排水設備等の安全が確認できるまで既設の水洗トイレの使用を原則停止する手順を明記することについて
- (6) 避難所となる学校関係者に対して、トイレの状況確認及び使用制限の必要性を周知することについて
- (7) 既存トイレを活用した携帯用トイレの設置訓練を、市職員及び学校関係者等を対象として実施することについて
- (8) 訓練として携帯用トイレを日頃から使用する啓発を行うことについて
- (9) 日頃からの使用が自助力の強化につながることにについて

3 災害廃棄物の仮置場について

- (1) 地域の身近な場所で災害廃棄物を一時的に受け止めるゼロ次仮置場を横須賀市災害廃棄物等処理計画に位置づけることについて
- (2) 適切なゼロ次仮置場の運営・管理を行うため、町内会・自治会と訓練や講習を行うことについて
- (3) 適切な一次仮置場の運営・管理を行うため、防災協定締結団体等と訓練や講習を行うことについて
- (4) 所有地を市民開放している民間企業等と一次仮置場の候補地に関し協議することについて
- (5) 災害廃棄物の円滑な処理を行うため、仮置場の人員確保と広域的な応援・受援体制を構築していくことについて